

府中市議会議長  
小野寺 淳 様

府中市議会公明党  
幹事長

遠田 宗雄

### 府中市議会公明党行政視察について（報告）

このことについて、次のとおり実施いたしましたので報告します。

#### 1 期間

平成30年5月8日（火）～5月10日（木）

#### 2 視察地及び目的

- (1) 倉敷市 くらしき地域資源ミュージアムの取り組みについて
- (2) 高梁市 高梁市立成羽美術館の概要について
- (3) 福山市 福山市本通り・船町商店街アーケード改修PTの概要について
- (4) 岡山市 第12回マニフェスト大賞受賞の評価について
- (5) 岡山市 岡山市立オリエント美術館の概要について

#### 3 視察者

遠田 宗雄	府中市晴見町1-23-27
西村 陸	府中市白糸台3-36-18
高津 みどり	府中市美好町2-27-10
福田 千夏	府中市是政3-16-4
奈良崎 久和	府中市西原町3-24-19

#### 4 視察内容

##### (1) 倉敷市

###### ■市の概要

倉敷市は岡山県の南部にあり、白壁の街並みが残る倉敷美観地区や本州と四国を結ぶ瀬戸大橋などで知られている。総面積は355.63平方キロメートル、人口は約47万6千人。中国地方で3番目の人口を擁し、中核市に指定されている。

###### ■視察項目 くらしき地域資源ミュージアムの取り組みについて

- 質問事項 ① 老舗などの歴史的建造物の保存・保護の取り組みについて  
② 特産品等の発掘とふるさと納税などへの効果について  
③ 歴史・文化、自然環境など「魅力」の発信について  
④ くらしき地域資源活性化協議会の活動について

###### ■主な対応

倉敷市では議会事務局議事調査課主任・坪井利憲氏より倉敷市議会の概要説明と挨拶をいただいた。その後、文化産業局商工労働部商工課くらしき地域資源推進室課長主幹兼室長・安部浩氏、同室主任・槇野友和氏より視察項目の説明を受け、終了後に庁内と議場等への案内をうけた。

###### ■事業内容

自然環境に恵まれ、マスカットや白桃などの一次産品、歴史・伝統工芸などを「くらしき地域資源」として市内外へ情報発信している（平成24年度開始）。

平成19年度に始めた倉敷ブランドの認定制度では公平・公正性を担保することに課題もあり、平成22年度に終了し、地域資源を「磨き、伝える」仕組みづくりを一緒に創ることによって、地域資源の魅力を感じ、価値を知ってもらうことを目的に設立した。

国内外の販路開拓支援として国際見本市や百貨店での出展に力を注ぎ、事業者に対しバイヤーとの展示商談会やマーケティング支援など地域経済の活性化を図っている。

#### ■感想

4点の質問項目について解りやすい説明があった。特にふるさと納税への効果については協賛事業者も3倍に増え寄付金も着実に増加している。さらに市の地場産業である繊維産業は日本遺産に認定されたこともあり地方創生につながる取り組みとして着実な成果を収めていると感じた。担当者の方の丁寧な説明と熱意が感じられた有意義な視察であった。視察終了後に「翌日の成羽美術館の視察前に大原美術館見学が参考になる」とのアドバイスをいただき見学することとなった。

### (2) 高梁市

#### ■市の概要

高梁市は、岡山県の中西部に位置し、県下三大河川の一つ高梁川と成羽川、そして吉備高原が東西に広がっている。難攻不落の名城・備中松山城や高梁市成羽美術館など観光地も多く「備中の国」の中心地として栄えてきた。総面積は546.99平方キロメートル、人口は約3万2千人。

#### ■視察項目 高梁市立成羽美術館の概要について

##### 質問事項 ① 高梁市成羽美術館の概要について

#### ■主な対応

高梁市成羽美術館では議会事務局庶務調査係主任・福本学氏の案内・進行で、議会事務局次長・川上秀吉氏より市議会概要説明と挨拶をいただいた。その後、美術館館長・澤原一志氏、高梁市教育員会社会教育課課長補佐兼文化係長・川上英嗣氏より歓迎の挨拶と視察項目の説明を受け、終了後に館内の案内をうけた。

#### ■事業内容

高梁市成羽美術館は、平成6年に成羽町美術館として開館。地域出身の洋画家・児島虎次郎を中心とした絵画、オリエント遺物、化石の保存に努め、その調査研究をもとに特徴ある独自の展覧会を開催してきた。

また、学校・幼稚園など地域の教育機関や文化団体等とタイアップした企画運営を図り、美術館を地域住民が集うコミュニティ施設として活動を展開している。

#### ■感想

府中市美術館・志賀秀孝氏の紹介で視察の機会をいただいたことに感謝します。館の設計は安藤忠雄氏の最初の美術館建築作品であり、児島虎次郎氏（前日に視察した倉敷市の大原美術館の絵画収集に尽力）の顕彰活動にとどまらず、ミュージアムコンサートや、成羽化石産地見学会など、積極的に市民参加を図りながら地域への文化発信のための活動を展開しており、府中市美術館の今後の活動面にもつながる取り組みとして参考となる有意義な視察であった。

### (3) 福山市

#### ■市の概要

福山市は広島県の南東端に位置し、瀬戸内海と標高400-500mの神石高原で形成され、倉敷市に注ぐ高梁川支流小田川流域にある。面積は518.07平方キロメートル、人口約47万人を擁する、中国地方では4番目の都市である。

#### ■視察項目 福山市本通り・船町商店街アーケード改修PTの概要について

##### 質問事項 ①福山らしさを発信する「とおり町ストリートガーデン計画」について

#### ■主な対応

福山本通商店街振興組合事務所にて、福山市商店街振興組合連合会理事長・高田健司氏（福山市議会議員）、福山本通商店街振興組合理事長・北村洋一氏、福山商工会議所まちづくりコーディネーター・木村恭之氏らの挨拶をいただいた。その後、懇談的に質疑を行い各商店や事務所などから状況を聞きながら商店街を視察し説明を受けた。

#### ■事業内容

JR福山駅の東側500mに位置し福山の中心商店街であるが、郊外型店舗の急増によって空き店舗率が30%を超えた。平成26年度に維持費のかかるアーケードをやめ「日光も雨風も感じるアーケード」にリニューアルし、空き店舗率も7.8%にまで改善、新たな賑わいを創出している。

#### ■感想

中心部の空洞化や後継者不在などによる空き店舗問題など、多くの課題を抱える中で若者を誘引する発信力が求められる中で、アーケードを揺れるワイヤーで工夫するなど若い建築家を採用し「ストリートガーデン」を考案するなど、新たなコミュニティの場としての街づくりは府中市の賑わい創出にも大いに期待される取り組みであると感じた。

#### (4) 岡山市

##### ■市の概要

岡山市は、旭川、吉井川の2大河川を有しており、市西部においては隣接する倉敷市を流れる高梁川の恩恵も受け、水資源に恵まれた岡山平野に発達してきた。現在の市域面積は789.95平方キロメートル、人口約71万9千人。政令指定都市および岡山県の県庁所在地である。

##### ■視察項目 第12回マニフェスト大賞受賞の評価について

質問事項 ①「岡山市民未来創生プラン」作成からマニフェスト大賞受賞への経過

##### ■主な対応

岡山市役所議会棟・環境消防水道委員会室にて、公明党岡山市議団幹事長・松田安義氏ら公明党市議団の挨拶をいただいた。名刺交換後、懇談的に質疑を行い視察項目の説明を受けた。

##### ■事業内容

持続可能な社会を築き、発展し続けていくために「岡山市民が必要としている政策立案に取り組む」との姿勢に立ち政策アドバイザーを迎え、市民の意見を把握しながら聞き取り調査を行い政策の作成にあたった。

人口減少時代に備えての政策提言書「岡山市民未来創生プラン」を作成し、実現に向け「市民協働ネットワーク」の構築など市民主役のまちづくりを提案したことなどが評価されマニフェスト大賞の受賞につながった。受賞後も見直しを図り具体的な政策の実現で、地方議員の果たす役割を確認している。

##### ■感想

多様化する社会にあって「議員のあるべき姿」をどう示していくのか、岡山市議会公明党議員団の取り組みは徹底した聞き取り調査など現状を的確に把握し、市民の声を市政に反映させるべく議会基本条例の制定など議会改革の先頭に立って提出された政策は私たち議員団にとって取り組むべき課題として大いに参考となった。

#### (5) 岡山市

##### ■視察項目 岡山市立オリエント美術館の概要について

質問事項 ①「岡山市立オリエント美術館」の概要について

##### ■主な対応

岡山市立オリエント美術館副主査学芸員・四角隆二氏の案内にて、館内を見学し視察項目である「美術館の概要」について懇談的に質疑を行い説明を受けた。

##### ■事業内容

学校法人岡山学園（安原真二郎理事長）から、オリエントの考古美術品1947点の寄贈を機に建設され、古代オリエント学者として知られた三笠宮崇仁親王殿下が名誉顧問を務められた。現在は4700点の考古美術品を管理し、西日本におけるオリエント研究の拠点として、さらに公立では国内唯一の専門ミュージアムとして調査研究・教育普及に貢献している。

施設は建築家・岡田新一氏の設計で1979年に開館。同年には照明学会・照明普及協会照明普及賞を受賞。その後も数々の賞を受賞するなど、優れた建築物として大きな評価を得ている。

##### ■感想

美術館の周辺には岡山城、岡山後樂園、県立美術館、夢二郷土美術館などが点在し芸術文化の発信地区となっている。その中で存在感を示している魅力「事業内容」で紹介させていただいた通りである。四角氏に館の設計やコレクション収集の苦労話など閉館時間後も延長していただき様々な形で美術館運営に携わる方々の情熱を知ることができた。

## 5 添付資料

ア) 説明者等の名刺写し(A4で2枚・別添)

イ) 倉敷市

- ①くらしき地域資源ミュージアムの取り組みについて
- ②くらしき地域資源 老舗・特産品・魅どころBOOK
- ③日本遺産倉敷 綿花の紡いだ人と町、文化
- ④倉敷市議会概要

ウ) 高梁市

- ①高梁市成羽美術館
- ②議会の概要（平成30年） 岡山県高梁市議会
- ③展覧会のご案内 2018.4-2019.3

エ) 福山市

- ①よんまちかけ橋新聞 創刊号
- ②よんまちかけ橋新聞 #2
- ③福山らしさを発信する「とおり町ストリートガーデン計画」

オ) 岡山市

- ①「岡山市民未来創生プラン」作成からマニフェスト大賞受賞へ
- ②作成の経緯
- ③政務活動費の政策立案費用への充当について
- ④岡山市民未来創生プラン
- ⑤「岡山のまちづくり」に関する調査結果の概要
- ⑥未来へ躍動する桃太郎のまち岡山 平成30年度市政の概要

カ) オリエント美術館

- ①友の会会報「ラピス LAPIS」No.38
- ②平成28年度館報 No.36

キ) 行政視察中の写真



■倉敷市役所・市議会議場



■高梁市成羽美術館



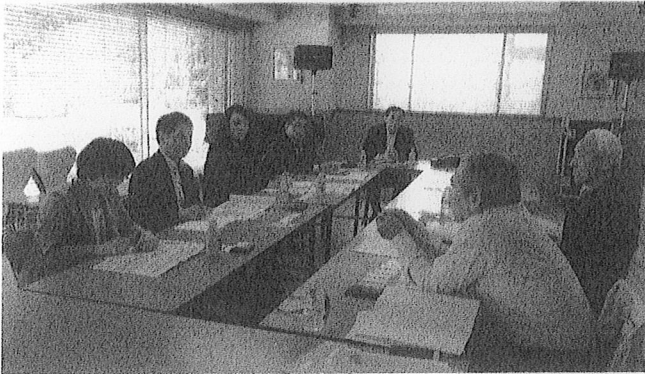




■高梁市成羽美術館



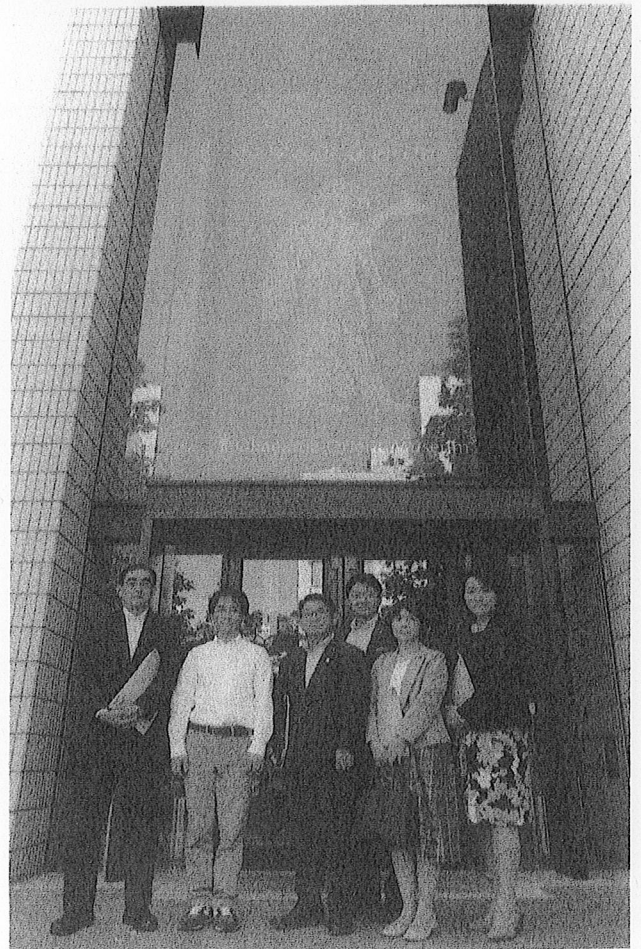
■福山市本通り・船町商店街



■福山市本通り・船町商店街



■岡山市議会



■岡山市立オリエント美術館